

### 概要

今年で6年目を迎えるF5の調査では、アジア太平洋におけるさまざまな業界、企業規模および役職の1,300以上の回答者から、デジタル変革の継続的なプロセスがもたらす課題および機会に関する意見を聞きました。これらの意見は、アプリケーションのランドスケープを形成するトレンドに関する、およびデジタル経済の変化を続ける需要を満たすためにアジア太平洋の組織がどのように変革しているかに関する独自の視点を提供します。

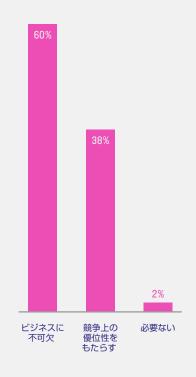


# 82%の組織はデジタル変革を実施しており、市場投入の時間短縮を重視する傾向が強くなっています。

急速に変化するアプリケーションエコノミーはデジタル変革を前例のない勢いで推進しており、アジア太平洋における82%の組織がこれを実施しています。デジタル変革は、アプリケーションポートフォリオの成長を促進して、アプリケーションの開発、提供、統合、最終的には消費の方法を変化させます。これにより、組織がアプリケーションを保護、拡張および運用する方法の変化が求められています。

#### 質問項目:

アプリケーションポートフォリオに対する見方や取り扱いについて、 あなたの組織の現状に最も近いものを1つだけ選んでください。



#### 調査結果:

アプリケーションはアジア太平洋のほぼすべての組織に不可欠です。

図01: ビジネスにおけるアプリケーションの重要性



### 86%の組織はマルチクラウドを利用しており、ほとんどがセキュリティに苦戦しています。

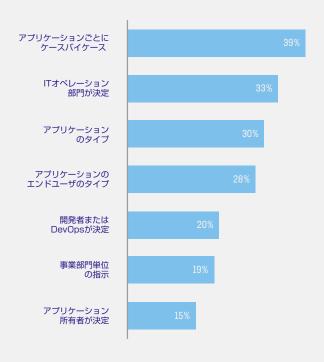
政府規制への対応でも、Cレベルからの要求への対応でも、組織はパブリッククラウドを使用して、業界エコシステムに参加し、クラウドネイティブのアーキテクチャを活用して、ビジネスの速度でアプリケーションを提供しています。アジア太平洋地域の86%の組織は、複数のクラウドプロバイダを利用しており、その約40%は、使用するプラットフォームをアプリケーション単位で選択しています。

パブリッククラウドが戦略上必要であるにもかかわらず、組織は、オンプレミスのデータセンターと比較して、パブリッククラウド上のアプリケーション層の攻撃に耐える能力に自信がありません。。セキュリティのスキルギャップを報告している組織について、アジア太平洋では、米国(65%) および EMEA(66%) を大きく上回り76% であるため、これは驚くことではありません。

複数のアーキテクチャおよび複数のインフラストラクチャに及ぶアプリケーションサービスで、アプリケーションポートフォリオ全体で一貫した(かつコスト効率に優れた)パフォーマンス、セキュリティおよび運用可能性を保証することが重要です。

#### 質問項目:

あなたの組織では個々のアプリケーションにとって最善のクラウド のタイプをどのように判断していますか? 該当するものをすべて選 択してください。



#### 調査結果:

企業は、アジア太平洋におけるビジネスのニーズに合わせてクラウドインフラストラクチャの使用を調整しています。

図02:アプリケーションに最適なクラウド

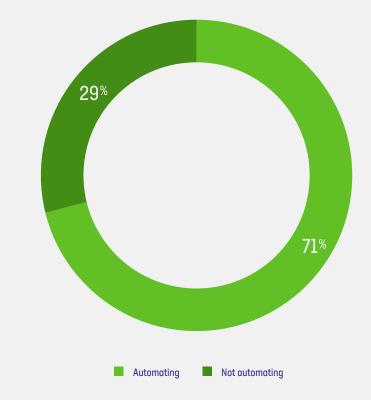


### 71%の組織はネットワーク運用を自動化することで効率性を向上しています。

デジタル変革の主要な原動力がITおよびビジネスプロセスの最適化であることを考えると、大半の組織がネットワーク運用を自動化していることも納得できます。課題があるにもかかわらず、組織は自動化の習熟度を高め、アプリケーションインフラストラクチャ、アプリケーションサービス、ネットワークおよびセキュリティの4つすべての主要パイプラインコンポーネントのより一貫した自動化による継続的な導入に移行しています。

#### 質問項目:

継続的デプロイメントのパイプライン内では次に示すインフラストラクチャコンポーネントのどれをすでに自動化していますか? 該当するものをすべて選択してください。



#### 調査結果:

アジア太平洋の組織はネットワーク自動化の習熟度を高めています。

図03:使用しているネットワーク自動化の割合

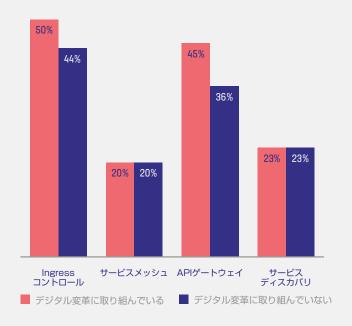


### 68%の組織は10以上のアプリケーションサービスを使用しています。

デジタル変革、クラウドプラットフォームおよび最新式のアーキテクチャは、アプリケーションサービスの採用を加速します。クラウドおよびコンテナネイティブのアプリケーションアーキテクチャの成熟と拡大に合わせ、さらに多くの組織が、Ingress コントロールやサービスディスカバリなどの関連アプリケーションサービスをオンプレミスおよびパブリッククラウドの両方に導入しています。最新式のアプリケーションには、拡張性、セキュリティおよび可用性に関する要件を満たす最新式のアプリケーションサービスが必要です。

#### 質問項目:

あなたの会社ではデジタル変革に取り組んでいますか、また、次に示すアプリケーションサービスのうち、あなたの会社で現在、オンプレミスのデータセンタ/プライベートクラウドまたはパブリッククラウドにデプロイしているものはどれですか? 該当するものをすべて選択してください。



#### 調査結果:

デジタル変革を実施しているアジア太平洋の組織は、そうでない 組織よりも最新式のアプリケーションアーキテクチャおよびサービ スを導入しています。

図04: デジタル変革の実施に基づいて、現在導入されているアプリケーションサービス

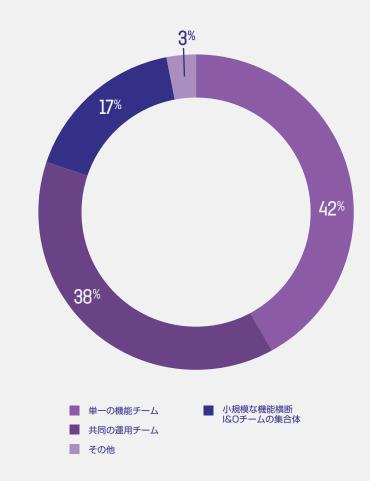


### 63%の組織ではアプリケーションサービスの 主な責任はITオペレーション部門が負い、 過半数は DEVOPS を取り入れたチームに 移行しています。

長年に渡り疑問に思われていることですが、オペレーション部門およびインフラストラクチャチームは、アプリケーションサービスの選択および導入における主要な責任を負い続けています。しかし、組織がそのクラウドおよびコンテナネイティブのアプリケーションポートフォリオを拡張するに従い、DevOps グループが負うアプリケーションサービスの責任は大きくなっています。

#### 質問項目:

ITインフラストラクチャおよび運用 (I&O) 組織の説明として最もふさわしいものはどれでしょうか? 1つだけ選んでください。



#### 調査結果:

アジア太平洋地域の半数以上のIT組織は DevOps を取り入れたチームを利用しています。

図05: IT組織の構造



### まとめ

アジア太平洋地域の組織は、アプリケーションサービスを利用することで、高品質のカスタマーエクスペリエンスを提供してエンゲージメントを推進し、効率的かつ効果的にセキュリティを実装して信頼を構築、およびアプリケーション開発者の生産性を向上しています。これらは、ビジネス成長の促進と顧客が求めるデジタルエクスペリエンスの提供に役立っています。アジア太平洋版レポートの全編では、これらの主な調査結果が地域全体のビジネスに与える影響とトレンドを明らかにします。

